

特定事業計画の進捗状況等に係る関係資料

【目次】

- (1) 西日本旅客鉄道株式会社【別紙①～③】 P1～3
- (2) 国土交通省各対応状況写真【別紙④】 P4

車いす転落救助合同訓練を実施

米子管理駅

問合せ先：竹原
投稿日：2023/6/30

6月23日 米子駅にて車いす転落救助合同訓練を実施しました。この訓練は車いすをご利用のお客様がホームから転落したことを想定し、併発事故の阻止を行うとともに、関係箇所への速報と安全を確保した上で駅社員、救急隊員と連携し、救助にあたりました。

この訓練には米子駅社員の他、米子消防署、鉄道警察隊が参加しました。訓練参加者からは「今回訓練に参加することで、実際の事故に遭遇した際の考動に対して自信が持てた」、「非常停止ボタンを実際に取り扱った経験がなく、取り扱い及び連絡方法を学べたので訓練を体験して良かった」などの感想があり、「迷わず列車を止める」意識の向上に繋がる訓練になりました。



列車停止手配



お客様へのお声かけ



関係箇所への連絡



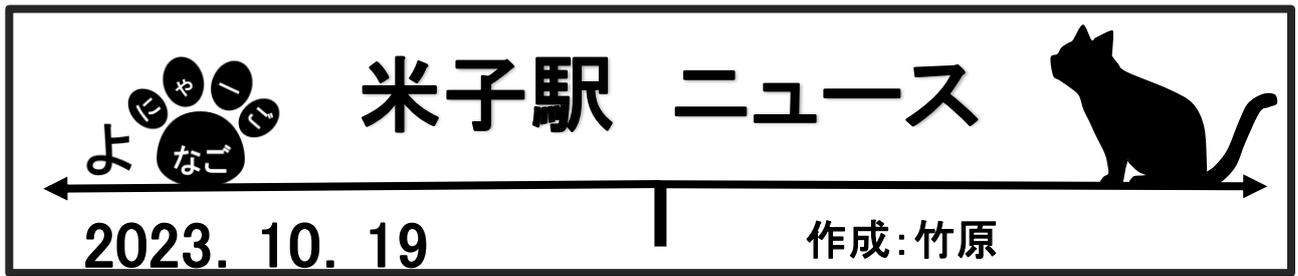
救急隊員到着



救急隊員と連携し
お客様救助を実施

今後もより多くのお客様に安全・安心を提供し、快適にご利用頂けるよう取り組んでまいります。

中統
考動を共有する場
中統全体で良い取り組みを共有&仲間の取り組みに興味を持ち「TP」してみよう！



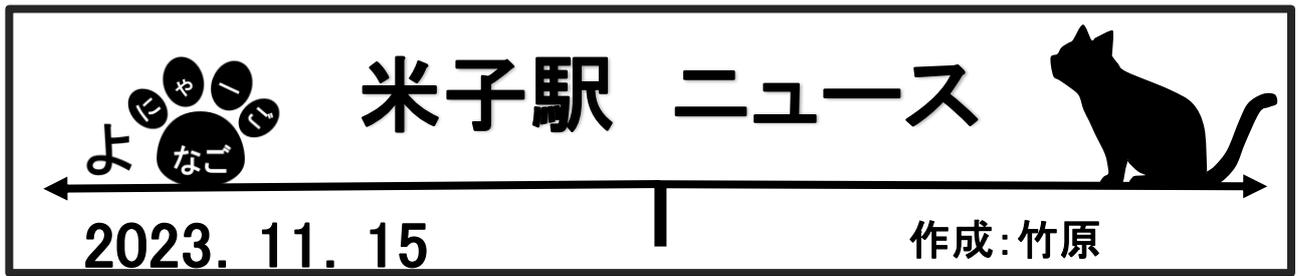
エレベーター、エスカレーター訓練を実施

米子機械区やエレベーターの保守メーカー、JR西日本テクシアのご指導の元、エスカレーター、エレベーター訓練を行いました。地震や災害時にエレベーター内に閉じ込められた際のお客様を迅速に救済するため、米子管理駅では毎年訓練を行っています。

また今回の訓練にはメンテック米子支店の社員も合同で行い、エスカレーターの訓練も実施しました。米子駅でも実際にエスカレーターではキャリアバックの引っ掛かり等で、お客様が転倒する事象が発生しています。そのような場合の緊急時の対処方法を学び、安全最優先の行動ができるようエスカレーターの緊急停止訓練も併せて行いました。ホームでの作業が多いメンテック社員ならではの気付きと発見も聞くことができ、有意義な訓練となりました。

系統間やグループ会社との安全確保に向けた連携を意識しながら、お客様に安心、信頼また快適にご利用頂ける駅づくりに努めて参ります。





総合事故対応訓練を実施！

11月14日米子駅構内実設訓練センターにおいて伯耆大山～淀江間列車が走行中、踏切で乗用車と衝撃した想定で総合事故対応訓練が行われました。

この訓練は事故・災害時に関係機関とスムーズに連携するために毎年実施しています。事故発生時の初動対応やお客様の避難誘導を行い、一連の対応を確認しました。



開会式の様子



救急隊員到着



状況確認



避難誘導、重傷者の救出



救急隊員による担架使用訓練

各箇所が連携を図り、突発的な事故や災害に対応できるよう知識・技能を身に付けておく必要性を改めて認識することとなりました。今後も実践的な訓練を行い、異常時に対応できるよう取り組んでいきます。

歩道路面の改善

補修前



補修後



点字ブロックの改善・街路樹（植樹柵含む）の管理

補修前



補修後



歩道内の段差の改善

補修前



補修後



路上障害物（不法占用・駐輪自転車）の撤去

放置状況（米子市）



回収後（西伯郡大山町）

